

富山市型スマートシティによるまちづくり

富山市 情報統計課 島崎忠司

キーワード

LPWA、GIS、クロスドメイン、オープンデータ、IoT プラットフォーム、ビックデータ

富山市は様々な形で存在するデジタル情報を G 空間情報として統合管理・分析することで、
新しいまちづくり = 「富山市型スマートシティ」
 の構築を目指しています！



QR コードから富山市ホームページにリンクします。

刻々と変化し続ける環境情報・位置情報

刻々と変化し続ける人や車などの移動情報や河川水位、気温変化などの環境情報等をリアルタイムに取得するために、市内の居住域のほぼ全域をカバーする LPWA (LoRaWAN) 無線通信ネットワーク網と、これにより収集した情報を蓄積・処理するための IoT プラットフォームからなる「富山市スマートシティ推進基盤」を構築しました。

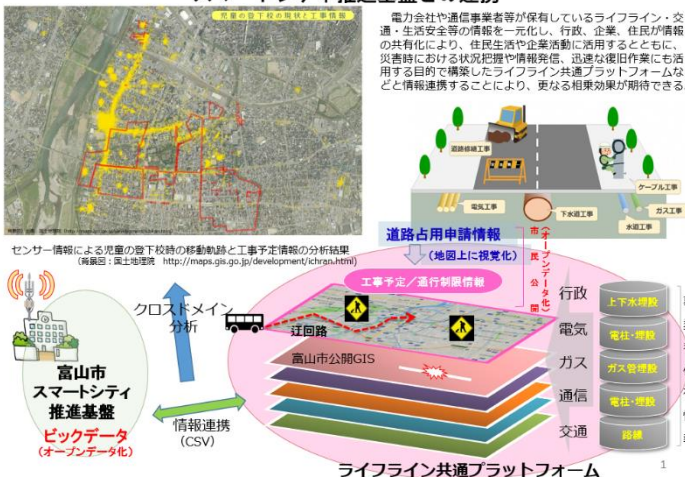
行政が持つ情報と民間が持つ企業情報

「道路」をキーワードに、行政だけではなく関連ライフライン事業者と協働する形で「富山市ライフライン共通プラットフォーム」を構築しました。この情報基盤に官民で共有した G 空間情報は、上記スマートシティ推進基盤とも連携し、日常生活や災害対策の面でのより高度な市民サービスを実現しています。

匿名加工された行政所管の個人情報

行政が保有する個人情報をはじめとした膨大な情報は、新たな市民サービスを創造する基盤となり得る資質を持つものです。これらの情報を匿名加工後にビックデータや G 空間情報として展開することにより、行政施策のエビデンス提供にも実績を上げており、今後の大きな可能性を示すものと考えています。

富山市ライフライン共通プラットフォームの概要とスマートシティ推進基盤との連携



匿名加工情報の活用例 (行政施策エビデンスの一例)

■地域包括支援センターから半径2km圏内には、市民の約87.6%が居住している。



■地域包括支援センター2km圏人口・割合

	2km圏人口(人)	割合 (%)	人口(人)
富山市	366,045	87.6	417,856
郡心・沿線居住推進地区	158,991	98.6	161,197
郡心地区	21,543	100.0	21,543
沿線居住推進地区	137,448	98.4	139,654
郡心・沿線居住推進地区以外	207,054	80.7	256,659

(平成29年8月30日時点の住民基本台帳情報より算出)

地域包括支援センター: 32箇所 (中核市で最多)

地域包括支援センター: 介護保険法で設置が定められ、地域住民の保健・福祉・医療の向上を図るため、総合相談、虐待防止、介護予防ケアマネジメントなどを包括的に行う機関。センターには、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士が置かれ、専門性を生かして相互連携しながら業務にあたる。